

八頭町長コメント

八頭町民の皆様へ

この度、八頭町は、「全国健康保険協会（協会けんぽ）鳥取支部」と、健康増進事業を連携して実施するため、「八頭町の健康づくりに関する包括連携協定」を締結しました。協会けんぽとの協定の締結は県下では3例目となります。

この協定は、協会けんぽと八頭町が連携、協力し、町民の健康増進に向けた取り組みを行い、健康寿命の延伸や医療費の適正化を図ることを目的としています。

八頭町の人口の約33%が協会けんぽ加入者で、国民健康保険の加入者は約25%です。これまでそれぞれが独自に事業を行っていましたが、今回の協定締結により、双方を合わせた約6割の町民の皆様方に対し、より広く事業や広報活動を展開できるようになります。また、数値データを共有することで、効果的に事業を進めるためのデータ分析をより精密に行えることが期待できます。

なお、今回、協会けんぽと鳥取県国民健康保険団体連合会も協定を締結されましたので、県内の他の町との比較を行うことにより本町の健康課題の特徴を捉えることもできます。

協会けんぽとの具体的な連携内容は、特定健康診査やがん検診の受診促進、協力体制の整備、生活習慣病の予防や受診勧奨、医療費や特定健診結果の分析などとなっています。

この連携により、町では、働く世代の疾病予防や健康づくりだけでなく、退職後の健康寿命の延進、国保・協会けんぽを合わせた町民の健診データの分析から見える地域課題解決のための事業の展開、更には将来的に医療費の削減といった効果が期待できると考えます。

今後も効果的な健康づくりを推進し、町民の皆様方の健康増進を図り、元気で生き活きと過ごせる町づくりを行ってまいります。



八頭町長
吉田 英人

